



山形国際ドキュメンタリー映画祭2023も、無事閉幕いたしました。おかげさまで、国内外から22,000人を超える多くの観客の皆様、監督・審査員等ゲストの皆様にご参加いただき、山形の町が再び、パスやチケットを握りしめたお客様の姿で活気づきました。ご来場いただいた皆様に心より御礼申し上げます。

また、今年も映画祭運営の現場をさまざまな形で支えてくださったボランティア、リーダースタッフの皆様、関わってくださった全ての皆様に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。今年はどうな映画と人との出会いが心に残っているのでしょうか。

次回の映画祭はまた2年後、2025年の開催を予定しています。山形で皆様に再びお会いできるのを楽しみにしております。

(映画祭スタッフ一同)

Dec. 2023

12

Jan. 2024

『リトル・パレスティナ』

金曜上映会
ほか

www.yidff.jp

次号発行は

2月1日

編集・発行：認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭
〒990-0044 山形市木の実町9-52 木の実マンション201
電話：023-666-4480 FAX：023-625-4550
Eメール：info@yidff.jp ウェブサイト：www.yidff.jp
印刷：大場印刷株式会社

山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー 金曜上映会

12.2
土 Sat

〈パレスティナ、人々の暮らし〉

▶14:00 (1回上映 ※夜の部はありません)

リトル・パレスティナ

YIDFF 2021 アジア千波万波 小川紳介賞

監督：アブダッラー・アル＝ハティーブ
レバノン、フランス、カタール/2021/89分



監督自身が出身のシリアのパレスティナ難民キャンプの日常生活を描く。以前はシリアからの援助があったが、道路が封鎖され、食料にも事欠くようになった。母親は高齢者のケアをしているが、飢えて死ぬ者も急増し、炊き出しもわずか。爆撃で破壊された家々。子どもたちは元気そうにそれぞれの希望を語るが、ひとり食料の足しに野草を摘む少女も。一時はISISにコントロールされ、その後ロシア軍とシリア軍に制圧され、キャンプの人びとはただキャンプ内を歩くしかない。

会場：やまがたクリエイティブシティセンターQ1 2階
2-B シアタースペース (山形市本町1-5-19 山形市立第一小学校旧校舎)



駐車場は、Q1向かいの専用駐車場か、山形市役所向かいの中央駐車場をご利用ください。隣接の第一小学校駐車場はご利用いただけません。

関連上映▶パレスティナ難民キャンプ出身の監督が、自身のルーツとそこに暮らす人々を描く『我々のものではない世界』(監督：マハディ・フレフェル / YIDFF 2013インターナショナル・コンペティション大賞)が12月10日滝山コミュニティセンターで上映されます(詳しくは裏面へ)

鑑賞会員無料(当日受付にてご入会ください)

会費・入会金不要(本法人「正会員・賛助会員」制度とは別です)。

主催：認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭

※12月は土曜出張版としてQ1で、1月はフィルムライブラリーで開催します。

1.12
金 Fri

〈小川紳介監督と闘争〉

▶14:00, 18:30 (2回上映)

日本解放戦線・三里塚の夏

監督：小川紳介/1968/16mm/108分



全世界的に学生や労働者が既成の権力に反旗を翻した1968年。日本の千葉県成田市では地元住民の意向を全く無視した新東京国際空港建設決定に反対し、三里塚の農民たちは立ち上がった。小川プロの「三里塚」シリーズ第1作。カメラは機動隊に対して武装を決断する青年行動隊を中心に闘争の内部へと入り込んでいく。小川は「全ショットを農民の列中から、その視座から撮り、権力側を撮るにも、正面から、それとの対面で、すべてを撮った」と語っている。

会場：山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー試写室
山形市平久保100 山形国際交流プラザ(ビッグウイング)3階

山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー

これまでに山形国際ドキュメンタリー映画祭に応募された作品(プレビュー)と東日本大震災の記録映画とその作品資料を蒐集・保存し、作品情報を世界に発信する「311ドキュメンタリーフィルム・アーカイブ」に登録された作品が収録され、ビデオブースで視聴することができます。*劇場公開中の作品などは視聴いただけない場合があります。

- 山形市平久保100 山形ビッグウイング3F
- 開館時間：10:00-17:00 休館日：月・火曜(祝日を除く)、年末年始
- 臨時休館はWebサイトでお知らせします。 電話：023-635-3015

山形国際ドキュメンタリー映画祭 2023 YAMAGATA International Documentary Film Festival

受賞作品

インターナショナル・コンペティション

審査員：ヤンヨンヒ(審査員長)、オスカー・アレグリア、エリカ・バルサム、
陳界仁(チェン・ジエレン)、張律(チャン・リュル)

◆ロバート&フランシス・フラハティ賞(大賞)

『何も知らない夜』監督：パヤル・カパーリヤー

◆山形市長賞(最優秀賞)

『訪問、秘密の庭』監督：イレーネ・M・ボレゴ

◆優秀賞

『自画像：47KM 2020』監督：章夢奇(ジャン・モンチー)

『ある映画のための覚書』

監督：イグナシオ・アグエロ

◆審査員特別賞

『ニッツ・アイランド』

監督：エキエム・バルピエ、ギレム・コース、カンタン・レルグアルク

アジア千波万波

審査員：リム・カーワイ、陳凱欣(タン・カイシン)

◆小川紳介賞

『負け戦でも』監督：匿名

◆奨励賞

『ペイルートの失われた心と夢』

監督：マーヤ・アブドゥル=マラク

『列車が消えた日』監督：沈蕊蘭(シェン・ルイラン)

◆市民賞

『我が理想の国』監督：ノウシーン・ハーン

◆日本映画監督協会賞

審査員：足立正生(審査員長)、竹林紀雄、水谷俊之

『平行世界』監督：蕭美玲(シャオ・メイリン)

開催日程：2023年10月5日[木]~12日[木]

会場：山形市中央公民館、山形市民会館、フォーラム山形、
やまがたクリエイティブシティセンター Q1 ほか

上映作品数：129作品(35の国と地域から)

ゲスト：136人 入場者数：約22,000人

ボランティア参加者：約200人



ドキュ山 ユース

山形国際ドキュメンタリー映画祭の高校生チームです。いろいろな上映会やイベントを企画してみよう。メンバー募集中。

Instagram: @docu_777 Twitter: @Docuyama_youth

山形国際ドキュメンタリー映画祭2023での活動



- ・映画語らナイトの主催(10月6日 BOTA theater)
 - ・インターナショナル・コンペティション上映作品『訪問、秘密の庭』イレーネ・M・ボレゴ監督、アジア千波万波上映作品『わたしはトンボ』ホン・ダイエ監督へのインタビュー(10月10日 山形市民会館)
 - ・上映会場でのボランティア など
- これまでの活動 www.yidff-live.info/tag/docuyamayouth

西藏王・里山で映画を楽しむ会(番外編)

我々のものではない世界

YIDFF 2013 インターナショナル・コンペティション

ロバート&フランシス・フラハティ賞(大賞)

監督：マハディ・フレフェル/パレスティナ、アラブ首長国連邦、イギリス/2012/93分

レバノン南部のパレスティナ難民キャンプ、アイン・ヘルワで育ち、現在はデンマークで生活している映像作家。アイン・ヘルワを故郷として愛する彼が毎年里帰りして撮りためた映像に、父の遺したホームビデオなどを織り交ぜ構成された本作には、ある家族の物語と、この数十年のパレスティナの歴史、キャンプ内部の変容が映し出される。仮住まいだったはずの「難民キャンプ」に長年暮らし続けざるをえない人々の現実に、当事者でもなく完全な外部者でもない監督が迫る。タイトルは、1972年に暗殺されたパレスティナ人作家ガッサン・カナファーニーの小説のタイトルに基づく。

12月10日(日) 10:30

滝山コミュニティセンター集会室(山形市上桜田1-17-26)

入場無料(カンパ可)

主催：西藏王・里山で映画を楽しむ会

問い合わせ：090-7330-7859(阿部)



「パレスティナとイスラエルを考える」緊急上映会

最初の54年間一軍事占領の簡易マニュアル

YIDFF 2021 インターナショナル・コンペティション審査員特別賞

監督：アヴィ・モグラビ/フランス、フィンランド、イスラエル、ドイツ/2021/110分

1967年にイスラエルがパレスティナのガザとヨルダン川西岸を軍事占領してから54年。本作は、監督が理事を務めるNGO「Breaking the Silence(沈黙を破る)」が元イスラエル兵の証言を集めそれらを元に構成した、占領戦略マニュアルである。徴兵制をとるイスラエルでは、ユダヤ系国民の多くが占領行為に直接的または間接的に関わっている。安全保障の名の下に、いかに戦略的に個人が暴力に加担させられるのか、そのからくりを明らかにし、軍事的論理がはびこる日常に警鐘を鳴らす。…現在の状況を予見させるような内容の映画です。



1967年にイスラエルがパレスティナのガザとヨルダン川西岸を軍事占領してから54年。本作は、監督が理事を務めるNGO「Breaking the Silence(沈黙を破る)」が元イスラエル兵の証言を集めそれらを元に構成した、占領戦略マニュアルである。徴兵制をとるイスラエルでは、ユダヤ系国民の多くが占領行為に直接的または間接的に関わっている。安全保障の名の下に、いかに戦略的に個人が暴力に加担させられるのか、そのからくりを明らかにし、軍事的論理がはびこる日常に警鐘を鳴らす。…現在の状況を予見させるような内容の映画です。

12.15(金) 18:00 まちなかキネマ(鶴岡市山王町13-36)

12.16(土) 17:00 TOCHiTO(トチト)交流棟

多目的ホール(酒田市千石町1-12-38)

料金：当日 一般 1,000円/高校生以下無料

主催・問い合わせ：庄内ドキュメンタリー映画友の会

dokitomo@mbr.nifty.com



Yamagata City of Film
ユネスコ創造都市やまがた

www.creative-yamagata.jp



山形市創造都市推進協議会 事務局

山形市旅籠町 2-3-25 山形市企画調整部文化振興課内

Eメール: creative-yamagata@city.yamagata-yamagata.lg.jp

電話：023-641-1212(内線 769)

(「山形国際ドキュメンタリー映画祭情報発信中」)

ブログ「ドキュ山ライブ」 www.yidff-live.info……

Twitter: @yidff_8989

Facebook: @yidff

メールマガジン「YIDFF ニュース」(毎月1回配信)

www.yidff.jp/news/subscription

コミュニティ FM ラジオモンスター 76.2MHz 『モンブラン』内

